

御堂筋“彫刻ストリート”散策と大阪最後のかき船“かき広”の夕べ！ 令和4年12月9日(金)

梅田（北）から難波（南）を結ぶ全長約4km・幅員44mの端正な並木道<御堂筋>。100年先の大阪の発展を見据えて、昭和12年（1937年）に開通する。

当初より電線を全て地下に配し、約800本の銀杏並木を整え、周辺ビルのスカイラインも31m（100尺）以内に制限した美しい街路を保ち、かつての“大大阪”を偲ぶ縁として、今なお内外の大いなる注目を集めている。

現在は、ビルのスカイラインは50mに緩和され、区画内には商業施設やオフィスビルなどが整然と立ち並び、11月から12月に掛けては、夜間のイルミネーションが無機質なコンクリート・ジャングルに彩りを添えている。

特にミナミ近辺では、すぐ東側に心斎橋筋・戎橋筋といった繁華街が南北に並行して走り、東西には碁盤の目のようなオフィス街や、南船場・アメリカ村などのファッション街が交差して、商都・大阪の活気に溢れている。

大阪市は「御堂筋将来ビジョン」を2019年に策定し、100周年（2038年）を目標とした御堂筋フルモール化が示され、側道の閉鎖から段階的に進めてゆき、2025年の大阪・関西万博までに側道の全面歩行者空間化を目指すことが位置付けられている。

また、近年では御堂筋沿道に、ヘンリー・ムーア、オーギュスト・ロダンや高村光太郎などの内外著名作家による彫像29体が飾られ、この“彫刻ストリート構想”は道行く好事家たちの目を愉しませている。

<昼の部> 15時～17時30分

商都・大阪のシンボル<御堂筋>を淀屋橋から大阪ガスビルまで、沿道の野外美術館“御堂筋彫刻ストリート”を散策しながら、心の赴くまま街並み探索（タウン・ウォッチング）しようではないか！？

御堂筋彫刻解説：吉田 恭三（会員）



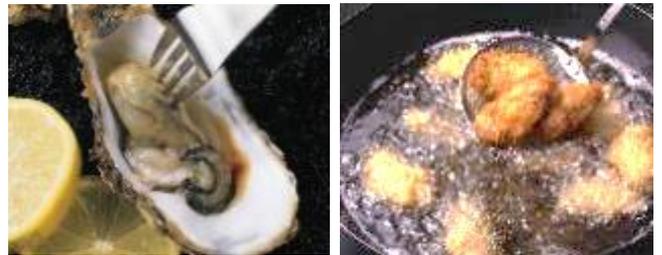
<夜の部> 17時30分～20時

「かき広」 創業大正9年 大阪で唯一最後のかき船
大阪市中央区北浜3丁目1-25（淀屋橋のたもと）

☎06-6231-1891

食事代7,200円（税、サービス料込）飲料は個人負担
かき料理専門店ならではの料理をお楽しみ下さい。
四季折々の旬の料理もご用意しております。

（HPより）



○参集地：阪急「茨木市」駅改札口付近 14時（時間厳守）

○順 路：茨木市⇒南方／西中島南方⇒淀屋橋～御堂筋彫刻ストリート～大阪ガスビル～御堂筋彫刻ストリート～かき広～御堂筋（イルミネーション）～JR大阪・阪急梅田（解散）

○定 員：10名（夜の部） 昼の部（御堂筋彫刻ストリート）のみの参加歓迎

○申込先：「街ing いばらき」代表・阪田 浩（080-1436-9881）申込締め切り10月31日（月）

Tel&Fax/072-627-3480 [E-mail/ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp](mailto:ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp)

※本会行事は、自由参加です。不測の事故・傷害などは、自己責任でご対応ください。